
恐ろしい時代

ハト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

恐ろしい時代

【Nコード】

N8847K

【作者名】

ハト

【あらすじ】

エヌ氏はいつものように、社長室で新聞を取り出した。

本日の一面には、絶妙の配色と大きさに『友人を撲殺。中学生逮捕』と見出しが載っている。

「やれやれ、またこんな事件か。まったく、恐ろしい世の中になったものだ」

エヌ氏はいつものように、社長室で新聞を取り出した。

本日の一面には、絶妙の配色と大きさを『友人を撲殺。中学生逮捕』と見出しが載っている。

「やれやれ、またこんな事件か。まったく、恐ろしい世の中になったものだ」

そう言いながらも興味を引かれたエヌ氏は、詳細が書かれたページを開いた。

事件があったのは四日前。加害者の少年は突然強い殺意に襲われて、自宅に遊びに来ていた友人の頭を殴ったらしい。被害者は即死。少年と友人は親友で、普段はとも仲が良かったという。記事には他にも、この様な青少年による突発的な殺人事件が増加している事についての考察や、少年と友人の写真などが載っていた。

それを見て、エヌ氏は思わず悲鳴を上げそうになる。

「いや、そんなまさか。こんな時代だからといって、そんな恐ろしいことが…」

そうエヌ氏が呟いたとき、同時に来客を知らせるベルが鳴った。スーツを着た硬い顔の客は、勝手にドアを開け社長室に入ってくると、懐から名刺を差し出した。どうやら政府の役人らしい。恐ろしい予感が当たってしまった。エヌ氏の顔は真っ青になる。

「エヌ製造会社、社長のエヌ氏ですね。実は先日起きました殺人事件について、加害者の少年が普段、貴社の製品を使っていたことが判りました。この製品は、青少年に強い殺人衝動をもたらす疑いがありますので、即刻製造を中止の上、製品の回収を要請いたします。なお、これを拒否されますと社会義務法第四条に背き……」

逃れられぬ政府からの厳命。抗えば厳しい罰則が待っている。

「ああ…」

思わずエヌ氏はとても深いため息を吐いてしまった。最早どうし

ようもない。現代は、様々な物を犯罪発生の原因にしては製造を禁じる、恐ろしい規制の時代なのだ。

エヌ氏は新聞に目を落とした。肩を組んでコーヒーを飲む二人の少年。その手にはエヌ氏の会社で造られたコップが――。

(後書き)

ご意見ご感想等よろしく願います

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8847k/>

恐ろしい時代

2010年10月28日04時06分発行